

東武トップツアーズ & 旅ホ連設立5年記念特集

旅ホ連 11支部長に聞く

中国支部

支部長 永山久徳



新会社の連盟設立以来、協定旅館ホテル連盟中国支部も試行錯誤しながら歩みを進めてきたが本当にあつたという間であったというのが実感だ。

効率的で有益な活動を

中国支部は全国の支部の中でも会員数の少ない支部であるため、単独事業にこだわるよりも中国支部連盟連の四国支部の旅ホ連、連盟連にも協力を仰ぎながら、効率的で有益な活動をしようというコンセプトのもと、各種事業を展開している。

関西支部

支部長 野村一雄



協定旅館ホテル連盟関西支部長就任にあたり、関西2府4県は、個性豊かな地域性であり、かつ多種多様な価値観が混在している。常に協定旅館ホテル連盟関西支部会員の意向を反映した運営に心掛けたいという思いがある。

「温故知新」新しき時代の創生

昨今、AIやキャッシュレスなどの台頭により、古き良き日本を「掘り出す」かのような風潮があるが、ヒト、モノ、カネを大切にするという思いがある。

中部支部

支部長 佐藤敏直



合併5年目、早いものだ。来年2020年東武トップツアーズが東京2020オリンピック旅行サービスパートナーになっていることに對しわれわれ旅ホ連も非常に期待しており、オリンピックそのものももちろん、波及するであろう諸々の催事関連により支部にも多々恩恵があることを強く希望すると共にわれわれ支部もそれらに合わせるようしっかりと体制を整えておくことも忘れない。

地域活性化を継続推進

会社とわれわれ支部会員がしっかりとコミュニケーションを図り、お互いに相乗効果があることをぜひとも期待したい。

沖縄支部

支部長 嘉味田薫



東武トップツアーズは統合から半年目を迎えた。心より祝福したい。2018年度は好調な沖縄観光入域客数も6年連続過去最高の更新となり、憧れであり目標とするハワイの入域客数に限りなく近づきつつある。東武トップツアーズにおいても、団体旅行を中心にMICE関連や教育案件が順調に推移し、入域取扱客数も前年比1.4倍増とアップしている。

「自分を取り戻せる島」に期待

巨額連・キャンペーンなどの事業活動を支援するさまざまなプランを提案し、「個人のお客さま」には、企画商品「J-TRIP」を中心としたホスピタリティあふれる思い出に残る旅を、「海外からのお客さま」には、歴史、伝統、文化、自然、グルメなど、豊富な観光資源を提供することで沖縄の魅力を存分に体験していただき、「教育旅行のお客さま」には、長年の経験を生かした、安全かつ充実した旅を創造し、魅力あふれるプログラムを提供することを期待する。

九州支部

支部長 小林秀顕



九州の観光は熊本震災以降、一定の回復は見られたものの団体のお客さまを中心に回復が遅れ、震災前の水準には戻っていないのが実情。特に修学旅行に関しては九州全体で、3割減少しており、その回復が喫緊の課題となっている。

運観連、九州統括部と連携

具体的には、地域、エリアの絞り込みを行い、素材の発掘、開発をはじめとした修学旅行の誘致の取組活動、PRキャンペーン、商談会による一般団体の誘致、店舗の活用や商品造成支援による個人客の誘致のおおのに合わせた社員現地研修を行いたいと考えている。

四国支部

支部長 山本隆心



2018年度は、集中豪雨、台風などによる大被害に見舞われた四国だったが、東武トップツアーズをはじめ関係各位の方々からの支援をいただき、何とか19年度を迎えることができた。ますます、皆さまに感謝を申し上げます。

「チャレンジ&トライの年」に

秋は消費増税が予定されるなど、楽観できかねる要素も目立っている。そうしながら、新会社設立5年目を迎えるにあたり協定旅館ホテル連盟四国支部としては、協定運輸観光施設連盟四国支部と連携しながら、業務活性化委員会を中心に、「チャレンジ&トライの年」と位置付け、各員各社に對し優先送客に結びつて、事業を積極的に展開していきたい。



わが家を離れた、沖縄のわが家

HOTEL SUN OKINAWA 〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地1-5-15 TEL:098-866-1111 FAX:098-863-8715 http://www.hotel-sunokinawa.co.jp

東武トップツアーズ 協定旅館ホテル連盟 沖縄支部